

第5章 農業構想における目標

本構想の将来像「食と花の都～都市と田園の調和を活かした持続可能な農業の実現～」の実現に向け、本構想における指標および目標を次のように設定します。

基本方針		指標	現状値 令和3(2020)年度	目標数値 令和12(2030)年度
1 売れる米づくりと園芸産地づくりの推進	(1) 「儲かる農業」に向けた 農業生産基盤の整備・保全 (2) 生産性向上と持続性の両立 に向けたスマート農業技術 の導入促進 (3) 意欲ある担い手等の 確保・育成 (4) 新たな需要に応える 農産物の生産体制の強化 (5) 所得拡大に向けた 販売力の強化	①ほ場整備率	52.3%	65%
		②市管理農業用排水機場の 機能保全計画に基づく 長寿命化対策の実施率	50%	毎年度 100%
		③認定農業者等への農地集積率	70.9%	85%
		④新規就農者数	80人 (令和3年)	70人 (令和12年)
		⑤環境への負荷を低減させる 取組の面積	31,403a	58,000a
		⑥農業産出額うち米・麦・ 大豆等主要作物の産出額 及び交付金	343.1億円 (令和2年)	拡大 させる
		⑦1億円園芸産地の販売額の 合計額	102.3億円 (令和3年)	133.8億円 (令和12年)
2 農業を活かしたまちづくり	(1) 地域資源を活用し、 コミュニティの活力を創出 (2) 食と農への理解促進と シビックプライドの醸成 (3) 新潟の農産物と食文化を 全国に発信	⑧登録した農業サポーターの うち活動した人数 (登録者全体に対する割合)	142人 (34%)	210人 (50%)
		⑨多面的機能支払交付金事業 によって広域的に保全管理 される農用地面積の割合	81%	95%
		⑩食と農のわくわくSDGs 学習プログラム実施校数	—	60校
		⑪学校給食における地場産物 を使用する割合 (金額ベース)	県産 58.4%	県産 61.9%
		⑫新潟市食文化創造都市推進 プロジェクトの採択事業数	83件	147件